

昭和55年度事業報告書および

昭和56年度事業計画書

大阪市南区難波新地2番丁26番地

財団法人 川口交通遺児育英会

昭和55年度 事業報告書

I. 事業の状況

1. 育英奨学資金の貸与事業

前事業年度とはほぼ同様の募集方法に拠ったものであるが、採用については、申込のあった者に対し、面接の上条件が合致していれば、すべて奨学生として採用することを基本方針とした。

この結果、大阪府教育委員会、各高等学校、中学校、大阪青年会議所等の協力も得て本年も予算の68%に達する奨学貸与事業を実施することが出来た。

	1 年 生	2 年 生	3 年 生 (高専の4年生含む)	計
高等学校奨学生 高専の1～4 年生を含む	24	15	29	68
同上貸与金額	2,880,000	1,740,000	3,560,000	8,180,000

なお、次年度の予約奨学生数(56年4月より高校に進学し、貸与を開始する予定の申込決定者) 合計 11名

2. 私学入学資金の貸与事業

入学資金貸与事業は20名の貸与者を目標として実施した。本年度は入学資金貸与日と当法人の会計年度締切日との関係で、数字的には1名に貸与したのみの結果となった。

3. 交通遺児に対する補導教育等の事業

(1) 川口財団憩の家

55年7月中旬より8月下旬までの期間、川口財団憩の家を交通遺児並びにその保護者に開放して運営を行なった。

2泊3日の利用により、日常家庭的な行事を持つ機会の少ない遺児た

ちにその十分な機会を提供する目的で実施しているものであるが、レジャー等の多様化に伴ない年々利用者が減少しつつあり、憩の家の運営について再考を要するかも知れない。なお、この事業の運営並びに遺児の世話については、瀬堂雅夫氏の非常な御協力を得ている。

(2) 青少年キャンプ

生徒、児童を対象とする青少年キャンプの開催については、55年8月26日より3泊4日の日程で、財団法人大阪交通災害遺族会が実施した能勢での野外活動キャンプに協力する形で実施した。が、周知の時期、方法、当財団奨学生の総数との関係等から必ずしも人数的に十分な協力ができたとは言い得ない状況であった。

II 庶務の概要

1. 役員等に関する事項

昭和55年度末現在役員等

役名	氏名	就任年月日	担当業務	手当	現職
理事長	川口正昭	46.5	法人の代表及び事務の総理	—	神戸大学教授
副理事長	中谷洋一	46.5	理事長職務の補佐	—	公認会計士
理事	竹谷新	49.6	特になし	—	帝国女子大教授
”	桜井良文	49.6	”	—	阪大教授
”	平岡英信	51.1	”	—	清風学園副校長及仏教大学講師
”	大津 济	52.5	”	—	住友信託銀行(株)取締役副社長
”	平岡龍人	55.5	”	—	清風学園常務理事
監事	和田正	46.5	”	—	中谷公認会計士事務所総務部長
”	小林令侑	55.10	”	—	住友信託銀行(株)調査部長
評議員	森輝彦	52.5	”	—	丹平製業(株)社長
”	水山周峰	49.6	”	—	(株)ビジネスセンター三水 専務
”	白壁徠昭	55.5	”	—	(株)しらかべ 社長
”	銭高善雄	55.5	”	—	(株)銭高組 社長
”	松野隆一	55.5	”	—	初味工業(株)専務取締役
”	吉谷 巖	55.5	”	—	摂陽工業(株)常務取締役
”	高木修二	46.5	”	—	阪大教授
”	竹之内 脩	46.5	”	—	阪大教授
”	福岡一男	55.5	”	—	住友信託銀行(株)金沢支店長
”	小野 莊太郎	55.5	”	—	住友信託銀行(株)業務推進役
”	吉田 実	49.6	”	—	阪大医学部事務長
”	今永 智一郎	46.5	”	—	上町繊維会館事務長
”	川口 弘み	46.5	”	—	無職

2. 職員に関する事項

職 務	氏 名	就任年月日	担当業務	手 当 備考
一般事務	南 伊枝易	53.1.1	事務処理 全 般	月額 40,000 円 賞与年 2ヶ月

3. 会議に関する事項

(1) 理 事 会

開 催 年 月 日	議 事 事 項	結 果
昭和 55 年 5 月 24 日	1. 昭和 54 年度事業報告書承認の件 2. 昭和 54 年度収支決算書承認の件	承 認 "
昭和 55 年 5 月 27 日	1. 理事及監事の改選結果報告の件 2. 理事長、副理事長選任の件 3. 評議員改選の件 4. 奨学生選考委員改選の件	" " " "
昭和 55 年 10 月 27 日	1. 監事 池須朱美氏死亡につき後任監事選任結果報告の件	"
昭和 56 年 3 月 28 日	1. 昭和 56 年度収支予算書承認の件 2. 昭和 56 年度事業計画案承認の件	" "

(2) 評 議 会

開 催 年 月 日	議 事 事 項	結 果
昭和55年 5月24日	1. 昭和54年度事業報告書承認の件 2. 昭和54年度収支決算書承認の件 3. 理事及監事予選の件	承認 " "
昭和55年 5月27日	1. 評議員の改選結果報告の件	"
昭和55年10月27日	1. 監事 池須朱美氏死亡につき後任監事選任の件	"
昭和56年 3月28日	1. 昭和56年度収支予算書承認の件 2. 昭和56年度事業計画案承認の件	" "

4. 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄 附 者	申 込 金 額	領 収 金 額
一般会計歳出 に充てるため	池 須 満 子	200,000	200,000
	藤 原 福 二	20,000	20,000
	あゆみの箱	5,842	5,842
計		225,842	225,842

5. 登記に関する事項

年 月 日	内 訳	登 記 所
昭和55年6月24日	川 口 正 昭 理事重任 中 谷 洋 一 理事重任 竹 谷 新 理事重任 桜 井 良 文 理事重任 平 岡 英 信 理事重任 大 津 濟 理事重任 平 岡 龍 人 理事就任 以上7名	大阪法務局

6. 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
昭和56年3月10日	吉 岡 幸 徳	京都府中郡大宮町字奥大野482番地、483番地 不動産売買契約

収 支 計 算 書

自 昭 和 5 5 年 4 月 1 日
至 昭 和 5 6 年 3 月 3 1 日

I 収 支 計 算 の 部

(単 位 : 円)

1) 収 入 の 部							
勘 定 科 目			予 算 額	決 算 額	差 異 (△)	備 考	
大 科 目	中 科 目	小 科 目					
1. 基 本 財 産 等 運 用 収 入	利 息 収 入		14,858,172	13,919,019	939,153		
	地 代 収 入		137,170	137,240	△ 70		
2. 寄 付 金 収 入			0	225,842	△ 225,842		
3. 奨 学 貸 与 金 回 収 収 入			0	1,778,000	△ 1,778,000		
4. 土 地 売 却 収 入			0	11,169,274	△ 11,169,274		
5. 前 期 繰 越 収 支 差 額			9,838,683	9,838,683	0		
収 入 合 計			24,834,025	37,068,058	△ 12,234,033		
2) 支 出 の 部							
勘 定 科 目			予 算 額	決 算 額	差 異 (△)	備 考	
大 科 目	中 科 目	小 科 目					
1. 管 理 費	(1) 人 件 費		(1,000,000)	(840,000)	(160,000)		
	(2) 消 耗 費		(750,000)	(417,610)	(332,390)		
		消 耗 品 費		100,000	3,550	96,450	
		図 書 印 刷 費		300,000	172,850	127,150	
		通 信 運 搬 費		150,000	108,020	41,980	
		旅 費 交 通 費		100,000	69,490	30,510	
		雑 費		100,000	63,700	36,300	
	(3) 会 議 費			(200,000)	(55,920)	(144,080)	
		役 員 会 費		100,000	55,920	44,080	
		そ の 他		100,000	0	100,000	
	(4) 一 般 諸 経 費			(200,000)	(80,622)	(119,378)	
		租 税 公 課		150,000	60,572	89,428	
		保 険 料		50,000	20,050	29,950	
	(5) 雑 費			(300,000)	(111,310)	(188,690)	
	2. 事 業 費	(1) 奨 学 貸 与 金		(12,000,000)	(8,180,000)	(3,820,000)	
(2) 入 学 金 貸 与 金			(2,000,000)	(100,000)	(1,900,000)		
(3) 学 生 補 導 費			(100,000)	(0)	(100,000)		
(4) 教 育 集 会 費			(2,000,000)	(200,000)	(1,800,000)		
(5) 就 職 幹 旋 費			(100,000)	(0)	(100,000)		
(6) 憩 の 家 運 営 費			(1,500,000)	(68,000)	(1,432,000)		
予 備 費			(200,000)	(0)	(200,000)		
基本財産未収入金振替支出			(0)	(10,885,274)	(△ 10,885,274)		
基本財産金銭信託振替支出			(0)	(284,000)	(△ 284,000)		
次 期 繰 越 収 支 差 額			(4,484,025)	(15,845,322)	(△ 11,361,297)		
支 出 合 計			24,834,025	37,068,058	(△ 12,234,033)		

II 正味財産計算の部

(単位：円)

1) 増加の部			
勘定科目		決算額	備考
大科目	中科目		
資産増加額	奨学貸与額	8,180,000	
	入学資金貸与額	100,000	
	基本財産未収入金増加額	10,885,274	
	基本財産金銭信託増加額	284,000	
負債減少額		0	
基本金減少額		0	
前期繰越増減差額		34,997,000	
増加額合計		54,446,274	
2) 減少の部			
勘定科目		決算額	備考
大科目	中科目		
資産減少額	奨学貸与金戻入額	1,778,000	
	入学資金貸与金戻入額	0	
	土地売却価額	1,327,500	
負債増加額		0	
基本金増加額	基本金繰入額	9,841,774	
減少額合計		12,947,274	
次期繰越増減差額		41,499,000	{ 次期繰越 増減差額 41,499,000 次期繰越 収支差額 15,845,322 }
剰余金合計		57,344,322	

貸 借 対 照 表

昭和56年3月31日現在

1. 資 産 の 部

(単位:円)

勘 定 科 目		摘 要	金 額			
大 科 目	中 科 目		基 本 金		そ の 他 資 産	計
			基 本 財 産	運 用 財 産		
流 動 資 産	現 金	手 許 在 高			65,104	65,104
	預 貯 金	(定期預金)				
		住友信託銀行 阪急梅田支店			3,000,000	
		住友銀行 佐野支店			832,125	
		(普通預金)				
		住友信託銀行 阪急梅田支店			5,350,076	
		" 難波支店			526,907	
		富士銀行 "			32,468	
		三和銀行 "			116,281	
		大和銀行 "			68,312	
		住友銀行 "			45,283	
		" 佐野支店			23,254	
		京都銀行 口大野支店			55,604	
		(当座預金)				
		住友信託銀行 阪急梅田支店			57,550	
(貸付信託)						
住友信託銀行 阪急梅田支店			3,000,000			
(金銭信託)						
住友信託銀行 阪急梅田支店			1,427,865			
" 難波支店			230,523			
振替預金				1,170,500	15,936,748	
流 動 資 産 合 計					16,001,852	16,001,852
有 形 固 定 資 産	土 地	京都府中郡大宮町字奥大野 553-1 宅地 367.27 m ² S.46.5.27取得	249,975			
		同 上 553-2 山林 185 m ² "	2,219			
		同 上 554 山林 42 m ² "	467			
		同 上 小字平太郎 18 山林 697 m ² "	7,143			
		(土地小計)				(259,804)
	建 物	京都府中郡大宮町字奥大野 553-1 木造亜鉛メッキ鋼板 居宅 平家建 49.26 m ² "	3,575,120			(3,575,120)
有 形 固 定 資 産 合 計			3,834,924			3,834,924
そ の 他 の 固 定 資 産	未 収 入 金		10,885,274			10,885,274
	金 銭 信 託	住友信託銀行 阪急梅田支店	284,000			284,000
	貸 付 信 託	" "	96,424,880	59,300,000		
		" "	9,600,000	3,575,120		
	" 難波支店			1,120,000		170,020,000
奨学貸与額				40,199,000	40,199,000	
入学金貸与額				1,300,000	1,300,000	
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計			117,194,154	63,995,120	41,499,000	222,688,274
固 定 資 産 合 計			121,029,078	63,995,120	41,499,000	226,523,198
資 産 合 計			121,029,078	63,995,120	57,500,852	242,525,050

2. 負債の部

勘定科目		金額			
大科目	中科目	基本金		その他の資産	計
		基本財産	運用財産		
流動負債合計		0	0	156,530	156,530
固定負債合計		0	0	0	0
負債	合計	0	0	156,530	156,530

3. 正味財産の部

勘定科目		金額			
大科目	中科目	基本金		その他の資産	計
		基本財産	運用財産		
基本金	基本財産	121,029,078			
剰余金	運用財産		63,995,120		185,024,198
	次期繰越収支差額			15,845,322	
	次期繰越増減差額			41,499,000	57,344,322
正味財産合計		121,029,078	63,995,120	57,344,322	242,368,520
負債及正味財産合計		121,029,078	63,995,120	57,500,852	242,525,050

- 10 -

財 産 目 録

区分	昭和56年3月31日			
	基本金		その他の資産	計
	基本財産	運用財産		
資産	121,029,078	63,995,120	57,500,852	242,525,050
負債	0	0	156,530	156,530
差引残高	121,029,078	63,995,120	57,344,322	242,368,520

(注) 内訳明細は貸借対照表に同じ

収支計算書総括表

自 昭和55年4月 1日
至 昭和56年3月31日

1. 収入の部

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計
基本財産等運用収入	14,056,259	14,056,259	0
寄 附 金 収 入	225,842	225,842	0
奨学貸与金回収収入	1,778,000	1,778,000	0
土地売却収入	11,169,274	11,169,274	0
前期繰越収支差額	9,838,683	9,838,683	0
合 計	37,068,058	37,068,058	0

1. 支出の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計
管 理 費	1,505,462	1,505,462	0
事 業 費	8,548,000	8,548,000	0
予 備 費	0	0	0
基本財産未収入金 振替支出	10,885,274	10,885,274	0
基本財産金銭信託 振替支出	284,000	284,000	0
次期繰越収支差額	15,845,322	15,845,322	0
合 計	37,068,058	37,068,058	0

貸借対照表総括表

昭和56年3月31日 現在

1. 資産の部

(単位：円)

科 目	合 計	一般会計	特別会計
流動資産合計	16,001,852	16,001,852	0
有形固定資産合計	3,834,924	3,834,924	0
その他の固定資産 合 計	222,688,274	222,688,274	0
固定資産合計	226,523,198	226,523,198	0
資 産 合 計	242,525,050	242,525,050	0

2. 負債の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計
流動負債合計	156,530	156,530	0
固定負債合計	0	0	0
負 債 合 計	156,530	156,530	0

3. 正味財産の部

科 目	合 計	一般会計	特別会計
基 本 金	185,024,198	185,024,198	0
剰 余 金 合 計	57,344,322	57,344,322	0
正味財産合計	242,368,520	242,368,520	0
負債及正味財産合計	242,525,050	242,525,050	0

昭和56年度 事業計画書

1. 学生生徒に対する育英奨学金の貸与

貸与対象者を最低50名以上とし、100名の貸与者とすることを目標として募集を行なう。

(1) 奨学生数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	計
高等学校奨学生	40	37	20			97人
高等専門学校奨学生		2		1		3
計	40	39	20	1		100人

(2) 奨学金額等

	貸与金額	支給期間
高等学校奨学生1人当り	月額 10,000円	56年4月～57年3月
高等専門学校奨学生1人当り	月額 10,000円	56年4月～57年3月

2. 学生生徒に対する入学資金の貸与

入学資金の貸与事業は従来どおり1名100,000円を20名の貸与者を目標として実施するが、すでに9名の予約申込者がある。

3. 寄附行為第4条第2号に定める事業

(1) 川口財団憩の家の運営

利用収容計画

時期 7月中旬～8月下旬までの期間申込希望により

人員数 約30家族（1家族2名 2泊3日とする）

宿泊に要する費用及び交通遺児と保護者1名の旅費は当財団が負担。

天の橋立海水浴場並びに登山における事故負担について財団が免費でき

るよう措置を採る。

運営並びに遺児の世話については、引続き瀬堂雅夫氏の全面的援助協力に依存する。

(2) 交通遺児の就職斡旋事業

最近の経営環境の変化に伴ない、交通遺児のうちの就職希望者の就職状況については必ずしも楽観を許さないものがあり、保護者も不安を抱いているため、これらの就職斡旋希望者を把握し、本財団として積極的にその斡旋に努めるとともに、特にこの問題については社団法人大阪青年会議所並びにそのメンバー企業の全面的協力をお願いすることとする。

なお、交通遺児の母親に関しても無理な雇用条件のもとで、健康を害する等社会的な問題が発生しつつあり、これらの就職問題についても同様に協力することを考慮したい。

(3) 青少年キャンプの開催

精神的な面での援助や指導を必要とする生徒・児童を対象とする少年野外キャンプについては本年度も独自の実施は見合わせ、下記のとおり計画で行なわれる財団法人大阪交通災害遺族会のプロジェクトに協賛することとする。

期 日 昭和56年7月29日より31日に至る2泊3日

場 所 三重県志摩郡阿児町多徳島
アサヒ志摩キャンプセンター

対 象 者 小学校高学年より中学生までの男女約100名
(高校生で当財団の奨学生……グループリーダー)

行事内容 水泳、カッター、アーチェリー、キャンプファイヤー等

目 的 野外活動に適應する能力と若干の技術の養成並びに団体行動における責任感と協調性を養い、併せて明朗な生活態度を身につけるようにする。

(4) 創立10周年記念事業

財団の創立10周年を記念して、特に予算を編成して特別のプログラムを企画することとし、このプロジェクトの企画と推進については、社団法人

大阪青年会議所に全面的に協力願って実施することとする。なお、主として当財団の奨学金を受けて卒業し社会人となった者等を対象として、青年の船へ乗船招待する等の方向で企画をすゝめる。

予 算 書

自昭和56年4月 1日
至昭和57年3月31日

I 収入支出の予算

(単位:円)

1) 収入の部							
勘定科目			予算額	前年度予算額	増減(△)	備考	
大科目	中科目	小科目					
1. 基本財産等 運用収入	利息収入		14,084,043	14,858,172	△ 774,129		
	地代収入		0	137,170	△ 137,170		
前期繰越収支差額			15,845,322	9,838,683	6,006,639		
収入合計			29,929,365	24,834,025	5,095,340		
2) 支出の部							
勘定科目			予算額	前年度予算額	増減(△)	備考	
大科目	中科目	小科目					
1. 管理費	(1) 人件費		(1,000,000)	(1,000,000)	(0)		
	(2) 消耗費		(750,000)	(750,000)	(0)		
		消耗品費		100,000	100,000	0	
		図書印刷費		300,000	300,000	0	
		通信運搬費		150,000	150,000	0	
		旅費交通費		100,000	100,000	0	
		雑費		100,000	100,000	0	
	(3) 会議費			(200,000)	(200,000)	(0)	
		役員会費		100,000	100,000	0	
		その他		100,000	100,000	0	
	(4) 一般諸経費			(200,000)	(200,000)	(0)	
		租税公課		150,000	150,000	0	
		保険料		50,000	50,000	0	
	(5) 雑費			(300,000)	(300,000)	(0)	
	2. 事業費	(1) 奨学金貸与費		(12,000,000)	(12,000,000)	(0)	
(2) 入学金貸与費			(2,000,000)	(2,000,000)	(0)		
(3) 学生補導費			(100,000)	(100,000)	(0)		
(4) 教育集会費			(2,000,000)	(2,000,000)	(0)		
(5) 就職斡旋費			(100,000)	(100,000)	(0)		
(6) 憩の家運営費			(1,500,000)	(1,500,000)	(0)		
(7) 10周年記念事業費			(2,000,000)	(0)	(2,000,000)		
3. 予備費			(200,000)	(200,000)	(0)		
4. 次期繰越収支差額			(7,579,365)	(4,484,025)	(3,095,340)		
支出合計			29,929,365	24,834,025	5,095,340		

予 算 総 括 表

自 昭 和 5 5 年 4 月 1 日
至 昭 和 5 6 年 3 月 3 1 日

I 収 入 の 部

(単 位 : 円)

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
基本財産等運用収入	14,084,043	14,084,043	0
前期繰越収支差額	15,845,322	15,845,322	0
合 計	29,929,365	29,929,365	0

II 支 出 の 部

科 目	合 計	一 般 会 計	特 別 会 計
管 理 費	2,450,000	2,450,000	0
事 業 費	19,700,000	19,700,000	0
予 備 費	200,000	200,000	0
次期繰越収支差額	7,579,365	7,579,365	0
合 計	29,929,365	29,929,365	0